

後援会会報

第88号













































































高校3年









































































































































































































































































































































創英祭で聞きました



アンケートにご協力ありがとうございました!

生徒編

創英祭のおすすめスポット

縁日、おばけ屋敷、アイスクリーム、ガトーショコラ、 脱出ゲーム、装飾ダンス部、吹奏楽部



先生にひとこと

創英祭の準備手伝ってくれてありがとう パネル面白かった クラスTシャツ作れてうれしかった テスト減らして!

学校自慢

自由な校風、制服かわいい、学校がきれい、 先生とフレンドリー、部活が活発、生徒が 明るい、生徒数が多いのでアイデア豊富



広報誌で取り上げてほしいこと 部活動(実際の活動、試合の様子) 各行事の様子、生徒の様子、写真多<載せて!



学校探検するとしたら何が見たい? 授業風景、食事風景(食堂)、校長室、 部室、職員室、図書室、SOEIホール、 トレーニングルーム



保護者編









本校の昨年度の進学実績は過去最高のGMARCHの数となった。生徒たちの学習意識は年々向上しており、現在現役生は総合・学校型等の推薦入試や一般選抜に向けて努力している真っ只中である。

日本の教育は学歴重視の教育から実力重視の教育に転換し、社会の側も実力で評価していく時代になるだろう。どちらの社会であれ、競争に敗れた人間を切り捨てることで成り立つ制度はおかしい。

この問題について、創英では自主性をもって考え、自らが選択して進学を 選択する生徒が増えている。

さて、日本の高校生は学部選択をどのように考えているか。各学部が一体 どのようなもので、自分が本当に興味を持てるかどうかなどについて希薄で あるかもしれない。そこで我々創英高校は、高大連携を充実していき、高校 から大学と社会にいかに繋げるかを思索している。

学部それぞれの内容を知らずに、ただ合格レベルまで偏差値を上げる勉強 ばかりをさせる受験学習。目的を曖昧にしたまま、手段ばかりを強調されて は、自分の偏差値に合わせて学部や学科を選択する転倒が起きうる。だから こそ、本校生徒たちは先入観やイメージだけで学部や学科を選ぶのではな く、自分がやりたいことの本質を見極めることに注力している。

横浜創英は、日本の学校教育の問題点を明らかにし、未来の子どもたちにとってよりよい学校教育や社会システムの在り方について検討していく。

キャリア支援部長 飯尾 奨



ご卒業おめでとうございます。

この3年間での仲間との出会いや自ら掲げた目標への努力が、あなたを大き く成長させてくれました。これからも、多くの事にチャレンジして、さら に大きく成長してくれることを期待し応援しています。

学年主任 高橋博光



時が今 我らの別れを迫れども 魂は皆の 幸ぞ願わん

1組担任 相賀亮一

最後の宿題です。

今よりも輝いている創英で、今よりも輝いている皆さんと、お会いしましょう。

2組担任 飯尾 奨

ご卒業おめでとうございます。人生で積 み重ねた経験を人のために役立ててくだ さい。

3組担任 髙橋英樹

ご卒業おめでとうございます。学び続けることを忘れずこれからの人生を楽しんでください。

4組担任 小山淳子

ご卒業おめでとうございます。高校生活の思い出を大切にして、羽ばたいてください。

5組担任 榎本梓帆

皆さんが、人生のピークは常に「今」と 言えるような大人になることを期待して います。3年間ありがとうございました。

6組担任 中村 遥

我慢や制約がある中でも、できること を見つけて全力で楽しむ姿に元気をも らっていました!出会いを大切に。良 い人生を作っていってください。

7組担任 山田明子

今日からの新しい人生に、たくさんの喜びと幸せを。Happy graduation to you! 8組担任 有富麻里子

人生で「やらなければならないこと」は1つだけです。自分が好きでやりたいと思うことを本気で真剣にやり、幸せになりましょう。

9組担任 山本直宏

この3年間、何事にも全力で一生懸命だった皆さんなら、これからの人生も立派に歩いていけると思います。卒業おめでとう!

10組担任 伊藤美紗都

高校生活お疲れさまでした。世の中が大きく変化したこの時代に創英高校も皆さんと共に進化してきました。とても有意義で素晴らしい3年間でした。ありがとうございました。 11組担任 松下将人

この3年間を走り切った自分に誇りを持って、ともに過ごした仲間を大切に。ひたすら前進あるのみ!

12組担任 福田果実

ご卒業おめでとうございます。 コロナを乗り越えた強さと優しさで、夢 を実現させてください。

13組担任 奈良宗則

「青春は密なんだ」って。頭も体も「充 (みつ)」な青春をこれからもずっと… 卒業おめでとう。

14組担任 早川保宏



企画委員会で手作りしました! 創英くまさん販売報告

2022年12月

創英くまさんの販売をおこないました。 たくさんの方にご購入いただき、企画委員一同と てもうれしく思います。

今回は先行して高3限定販売でした。他学年も販売検討中です。詳細が決まりましたらツムギノに て配信しますので楽しみにお待ちください。





企画•広報委員会(合同)活動報告•委員募集

10月1日(土)、日本ゆめ教育協会 理事 小林 創 様をお招きし、企画委員会・広報委員会合同でワークショップ「ワクワクゆめ教室」を開催しました。

コロナ禍中ということもあり、これまで両委員会の交流はほとんどなかったため、初めての顔合わせになりました。 近年の後援会の活動は、どうしても限定的になってしまいましたが、この「 ワクワクゆめ教室 」に参加した委員一同、今の時代に合ったこれからの後援会活動に思いをはせるきっかけとなりました。



両委員の席を交互に並べて、まずは講師の自己紹介から。最初のかたい雰囲気も、いいね!の声と大きな拍手で、笑顔のあふれる時間となりました。



豊かな表情と大きな身振りで、場を大いに 盛り上げてくれました!

最後にひとりずつ、

*おたしの夢はOOです! これから△△をじます!

と、参加者全員の前で宣言。しばらく忘れ ていた「自分の夢」を思い出しました。

今後も、生徒達はもちろん、私たち保護者にとっても 有意義な経験ができるように、少しずつではありますが 後援会としての活動の幅を広げていきたいと思います。

委員はいつでも募集中です!

「横浜創英中学・高等学校後援会」では、「企画委員会」「広報委員会」の2つの委員会でそれぞれ活動しています。 これからの後援会活動を一緒に盛りあげていきませんか? 在校生の保護者の方であれば、いつでも大歓迎。 無理のない範囲でご参加いただけます。





編集後記

今年度から実施しました広報誌の配信での発行。ご覧いただきいかがでしたでしょうか。 デジタル化を実行したことで、皆さまから様々なご意見も頂戴いたしました。メリットもデメリットもあったかと思います。

ですが、新しいことを始める時、皆さま戸惑いもありますよね。広報委員自体も、初めての作業内容に試行錯誤を繰り返したりもしましたが、新たな可能性が切り開けたのではないかと考えております。

来年度の委員も、誠心誠意頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

そしてほんの少しでも、携わってみたいと心が動きましたら、後援会までいつでもご連絡ください。 皆さまには、この1年間スマホやパソコンからご拝読いただき、広報委員一同心より感謝申し上げ ます。

